



令和5年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和4年11月4日

上場会社名 株式会社 高田工業所
コード番号 1966 URL <https://www.takada.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 高原 哲也

TEL 093-632-2631

四半期報告書提出予定日 令和4年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第2四半期の連結業績(令和4年4月1日～令和4年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第2四半期	28,798	30.3	1,023	42.2	1,031	41.4	623	28.2
4年3月期第2四半期	22,098		719		729		486	

(注) 包括利益 5年3月期第2四半期 993百万円 (25.2%) 4年3月期第2四半期 793百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第2四半期	98.46	42.95
4年3月期第2四半期	76.82	33.51

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しているため、令和4年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第2四半期	36,990	14,634	38.8
4年3月期	32,628	13,725	41.3

(参考) 自己資本 5年3月期第2四半期 14,334百万円 4年3月期 13,476百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
4年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期		0.00		10.00	10.00
5年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	14.3	2,030	69.2	2,000	58.4	1,340	70.0	209.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期末の優先株式の配当年率を使用した配当金を親会社株主に帰属する当期純利益から控除し、算出しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期2Q	7,220,950 株	4年3月期	7,220,950 株
期末自己株式数	5年3月期2Q	892,438 株	4年3月期	892,357 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年3月期2Q	6,328,549 株	4年3月期2Q	6,328,697 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページの「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(百万円未満切捨て)

(参考)個別業績の概要

1. 令和5年3月期第2四半期の個別業績(令和4年4月1日～令和4年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第2四半期	25,791	27.5	980	17.1	1,043	17.8	734	16.3
4年3月期第2四半期	20,225	-	837	-	885	-	631	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第2四半期	116.03	50.61
4年3月期第2四半期	99.79	43.53

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日)等を前第1四半期会計期間の期首から適用しているため、令和4年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第2四半期	33,513	12,384	37.0
4年3月期	29,326	11,737	40.0

(参考)自己資本 5年3月期第2四半期 12,384百万円 4年3月期 11,737百万円

2. 令和5年3月期の個別業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	47,000	12.3	1,780	33.2	1,800	30.5	1,220	60.0	190.62

(注) 直近に公表されている業績予想(個別)からの修正の有無 : 無

(注) 通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期末の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

3. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式(優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
4年3月期	-	0.000	-	9.088	9.088
5年3月期	-	0.000	-	-	-
5年3月期(予想)	-	-	-	未定	未定

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 令和5年3月期の予想につきましては、配当年率が令和5年4月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

※ 個別業績の概要につきましては、法定開示における四半期レビュー手続の対象外であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が段階的に緩和され、また、各種政策の効果等により経済活動の正常化が進み、景気を持ち直しの動きが見られました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の再拡大やウクライナ情勢に加え、円安の長期化、世界的なインフレの加速等の影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状況が継続しております。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、原材料価格や人件費の上昇等といった要因があったものの、脱炭素化に向けた環境対応投資や半導体不足等に伴うエレクトロニクス関連の設備投資に加え、設備の老朽化に伴う更新投資等が堅調に推移したため、設備投資動向は持ち直しの動きが継続いたしました。

このような状況下、当社グループといたしましては、令和4年度から令和8年度までを実施期間とする『第5次中期経営計画』の初年度として、成長に向けた組織活力の向上を図りながら、既存事業の維持・拡大並びに新しい事業領域への挑戦に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上面につきましては、化学プラントの定修工事及びエレクトロニクス関連設備の建設工事が増加したこと等により、連結売上高は287億9千8百万円（前年同四半期比30.3%増）となりました。

また、損益面につきましては、連結売上高の増加等に伴い、連結営業利益は10億2千3百万円（前年同四半期比42.2%増）、連結経常利益は10億3千1百万円（前年同四半期比41.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億2千3百万円（前年同四半期比28.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、369億9千万円で前連結会計年度末より、43億6千1百万円増加いたしました。増加の主な要因は、受取手形、完成工事未収入金及び契約資産等が42億5千万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、223億5千5百万円で前連結会計年度末より、34億5千1百万円増加いたしました。増加の主な要因は、支払手形・工事未払金等が17億6千9百万円、短期借入金が14億円増加したこと等によるものです。

純資産合計は、146億3千4百万円で前連結会計年度末より、9億9百万円増加いたしました。増加の主な要因は、利益剰余金が5億4千6百万円、為替換算調整勘定が2億8千5百万円増加したこと等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末の31億2千8百万円に比べ3億2千8百万円減少し、27億9千9百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金収支は、14億2千8百万円の支出（前年同四半期8億9千8百万円の支出）となりました。

これは主に、仕入債務の増加額17億2千9百万円、税金等調整前四半期純利益10億3千2百万円の収入と、売上債権の増加額41億7千5百万円の支出によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金収支は、3億7千2百万円の支出（前年同四半期10億3千6百万円の支出）となりました。

これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出2億5千3百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金収支は、12億6千2百万円の収入（前年同四半期14億6千3百万円の収入）となりました。

これは主に、短期借入金の純増加額14億円による収入によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内景気は、各種政策の効果等により緩やかな持ち直しが期待されるものの、不安定な世界情勢や原材料等の価格高騰、円安の下振れリスクが懸念され、今後も不透明な状況が継続することが予想されます。

このような状況下、当社グループといたしましては、『第5次中期経営計画』の基本方針のもと、成長に向けた組織活力の向上を図りながら、既存事業の維持・拡大並びに新しい事業領域への挑戦により、収益向上に努めてまいります。

また、令和5年3月期の業績予想につきましては、令和4年8月4日付「令和5年3月期第1四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和4年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,318,784	3,112,837
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産等	18,032,897	22,283,406
有価証券	50,000	50,000
未成工事支出金	477,689	597,489
その他の棚卸資産	99,587	119,018
その他	308,530	377,962
流動資産合計	22,287,489	26,540,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,062,380	3,082,458
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	378,360	444,595
土地	4,177,900	4,185,732
建設仮勘定	49,487	101,553
その他（純額）	340,627	330,184
有形固定資産合計	8,008,755	8,144,525
無形固定資産	335,968	295,934
投資その他の資産		
投資有価証券	586,397	575,759
長期預金	41,769	43,875
繰延税金資産	1,085,426	1,096,299
その他	326,938	336,760
貸倒引当金	△43,747	△43,747
投資その他の資産合計	1,996,784	2,008,947
固定資産合計	10,341,508	10,449,407
資産合計	32,628,997	36,990,121
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,065,531	11,834,599
短期借入金	2,800,000	4,200,000
未払法人税等	331,396	484,901
契約負債	418,651	776,807
完成工事補償引当金	29,319	43,072
工事損失引当金	427,656	388,738
その他	1,153,625	896,783
流動負債合計	15,226,180	18,624,903
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	490,267	490,267
退職給付に係る負債	2,715,621	2,785,855
その他	471,182	454,096
固定負債合計	3,677,071	3,730,218
負債合計	18,903,252	22,355,122

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和4年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	1,243	1,243
利益剰余金	10,688,213	11,234,407
自己株式	△25,039	△25,118
株主資本合計	14,306,766	14,852,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,211	△3,687
土地再評価差額金	△769,113	△769,113
為替換算調整勘定	△34,033	251,458
退職給付に係る調整累計額	△33,753	2,465
その他の包括利益累計額合計	△830,690	△518,877
非支配株主持分	249,668	300,994
純資産合計	13,725,744	14,634,999
負債純資産合計	32,628,997	36,990,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
完成工事高	22,098,976	28,798,941
完成工事原価	19,858,949	26,084,150
完成工事総利益	2,240,027	2,714,791
販売費及び一般管理費	1,520,403	1,691,508
営業利益	719,623	1,023,283
営業外収益		
受取利息	4,059	3,825
受取配当金	2,691	9,418
為替差益	—	14,137
受取賃貸料	12,935	13,681
助成金収入	32,102	4,832
その他	16,566	22,529
営業外収益合計	68,356	68,424
営業外費用		
支払利息	17,432	14,921
売上債権売却損	7,639	4,998
訴訟関連費用	—	18,894
その他	33,321	21,231
営業外費用合計	58,393	60,045
経常利益	729,586	1,031,661
特別利益		
固定資産売却益	—	1,672
特別利益合計	—	1,672
特別損失		
固定資産除却損	1,034	362
特別損失合計	1,034	362
税金等調整前四半期純利益	728,551	1,032,971
法人税、住民税及び事業税	231,092	392,814
法人税等調整額	28,991	△24,095
法人税等合計	260,083	368,718
四半期純利益	468,467	664,252
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,691	41,139
親会社株主に帰属する四半期純利益	486,159	623,112

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
四半期純利益	468,467	664,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,922	△9,899
為替換算調整勘定	△1,307	302,651
退職給付に係る調整額	309,463	36,219
その他の包括利益合計	325,078	328,971
四半期包括利益	793,545	993,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	811,560	934,924
非支配株主に係る四半期包括利益	△18,015	58,299

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	728,551	1,032,971
減価償却費	278,271	293,548
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	149,073	122,348
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△2,855	13,752
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	254,864	△40,109
受取利息及び受取配当金	△6,751	△13,243
支払利息	17,432	14,921
固定資産売却損益 (△は益)	—	△1,672
固定資産除却損	1,034	362
助成金収入	△32,102	△14,137
訴訟関連費用	—	18,894
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,603,994	△4,175,236
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	2,650,838	△114,095
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,642,197	1,729,993
契約負債の増減額 (△は減少)	211,472	350,504
その他	△277,695	△392,445
小計	△274,055	△1,173,643
利息及び配当金の受取額	6,430	13,711
助成金の受取額	32,102	14,137
利息の支払額	△17,395	△14,891
訴訟関連費用の支払額	—	△18,894
災害による損失の支払額	△4,220	—
工事関連損害補償金の支払額	△4,423	—
法人税等の支払額	△636,839	△249,180
営業活動によるキャッシュ・フロー	△898,401	△1,428,760
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△454	△204,460
定期預金の払戻による収入	—	93,390
有価証券の取得による支出	△50,000	△50,000
有価証券の償還による収入	50,000	50,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△756,446	△253,421
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	1,672
投資有価証券の取得による支出	△2,451	△3,605
貸付けによる支出	△278,187	△2,765
貸付金の回収による収入	2,254	2,618
その他	△1,013	△5,738
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,036,298	△372,310
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,600,000	1,400,000
自己株式の取得による支出	△34	△78
リース債務の返済による支出	△54,600	△53,919
配当金の支払額	△76,957	△76,604
非支配株主への配当金の支払額	△4,492	△6,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,463,914	1,262,425
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,784	209,798
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△472,569	△328,847
現金及び現金同等物の期首残高	2,548,991	3,128,154
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,076,422	2,799,306

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定について、当第2四半期連結累計期間において、前連結会計年度末より重要な変更は行っていません。